

平成24年度 講師派遣活動記録

整理番号:20121028

事業名	環境教育およびエコロジカルライフを実践するための講座開催事業
-----	--------------------------------

活動名	佐鳴台公民館まつり 環境ブース
-----	-----------------

担当者	高根 美保	主催団体	NPO法人エコライフはままつ
-----	-------	------	----------------

事業区分	講師派遣	事業サイクル	継続事業
------	------	--------	------

活動の目的	燃えるごみの減量啓発 紙ごみ（雑がみ）の分別紹介と生ごみ堆肥化の説明（密封容器・コンポスト・段ボール式コンポスト）
-------	--

実施内容	
活動日時	平成24年10月28日（日） 9:00～14:30
活動場所	佐鳴台公民館
活動者名	土橋登巳代、高根美保、消費者団体連絡会 水野
詳細	燃えるごみ減量を啓発。 雑がみを広く啓発し集団回収及び常設コンテナなどに持参を促すことで燃えるごみの減量を啓発する。 また、生ごみ堆肥化を紹介し減量を推進する。 官委託事業「段ボール式コンポストモニター」事業の参加者を増やす。

事業の成果	雑がみについては、参加者の大変の方々で即実行の反応でした。また、小学校・中学校で指導が行われていて、若い世代は取組みが行われています。 気軽に質問出来る場所として「リサイクルステーション」を紹介できました。 生ごみの処理に興味のある方は多いようです。今回、2名の方がモニターを希望されました。また、11月4日浜松市西部清掃工場 エコ講座「生ごみ堆肥化容器説明会」に興味をもたれた方も多かったです。容器希望者 2名。 身近な説明が市民の興味を引き出せるようです。 イベント参加は、良い機会だと思います。
-------	--

事業の課題	雑がみの認知度が低く、まだまだ燃えるごみとして出されているようです。分別も面倒なようです。また、生ごみ減量についても虫の発生や臭いが気になるです。30歳代の家族が子どもと一緒に楽しめるようであれば参加者が増えそうです。 西部清掃工場の認知度が大変低く、残念でした。まだまだ広報不足のようです。
-------	---

記録添付

